

- 開く EsriASCII ラスター
- 開く EsriASCII ラスター 1
- 開く EsriASCII ラスター 2
- 開く EsriASCII ラスター 3

## 目次

1. 機能 .....	1
2. パネル .....	2
3. 関連するメニュー .....	4
4. 更新記録 .....	4

### 1. 機能

Esri ASCII ラスター形式のファイル

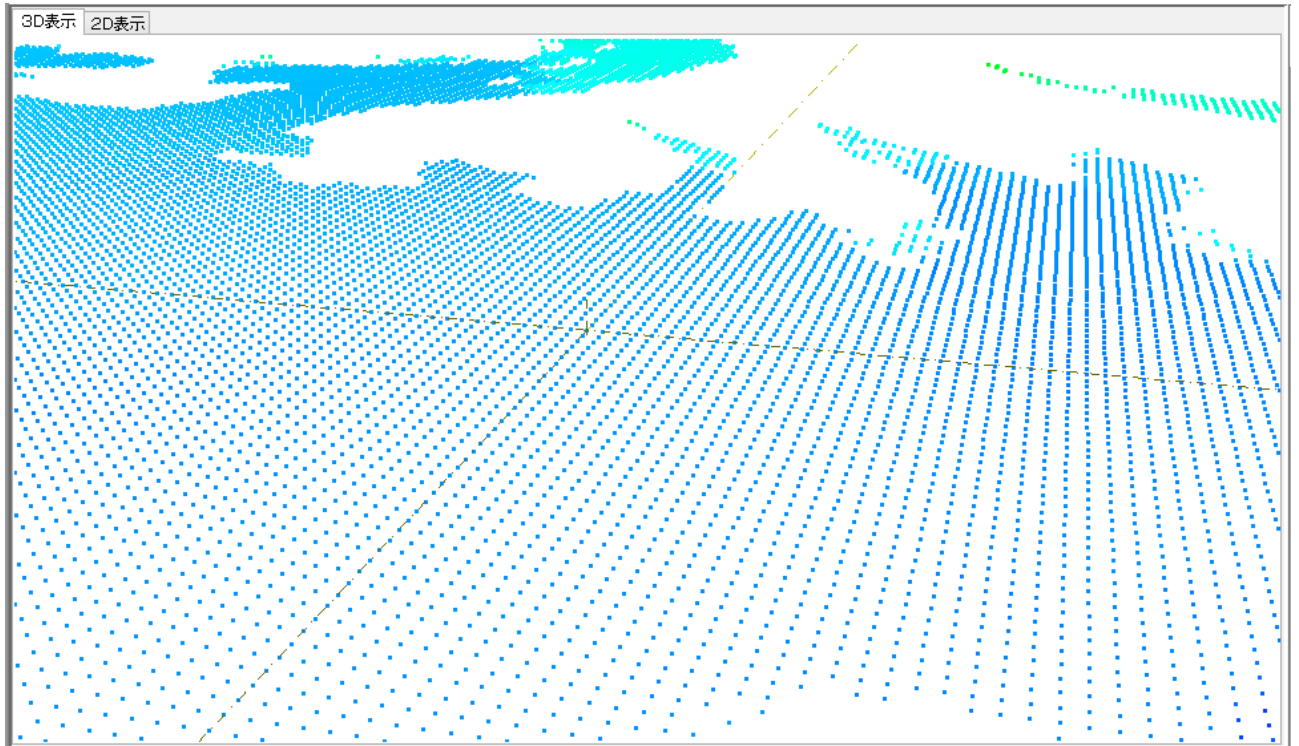
<http://desktop.arcgis.com/ja/arcmap/10.3/manage-data/raster-and-images/esri-ascii-raster-format.htm>

[https://en.wikipedia.org/wiki/Esri\\_grid](https://en.wikipedia.org/wiki/Esri_grid)

を開き、三次元のポイントとして表示します。

```
>> 0 10 20 30 40
1 ncols 10000↓
2 nrows 10000↓
3 xllcorner -8000↓
4 yllcorner -35000↓
5 cellsize 0.1↓
6 NODATA_value -9999↓
7 24.93196 24.93287 24.93332 24.93446 24.932
8 96 24.79816 24.79538 24.79473 24.79144 24.
```

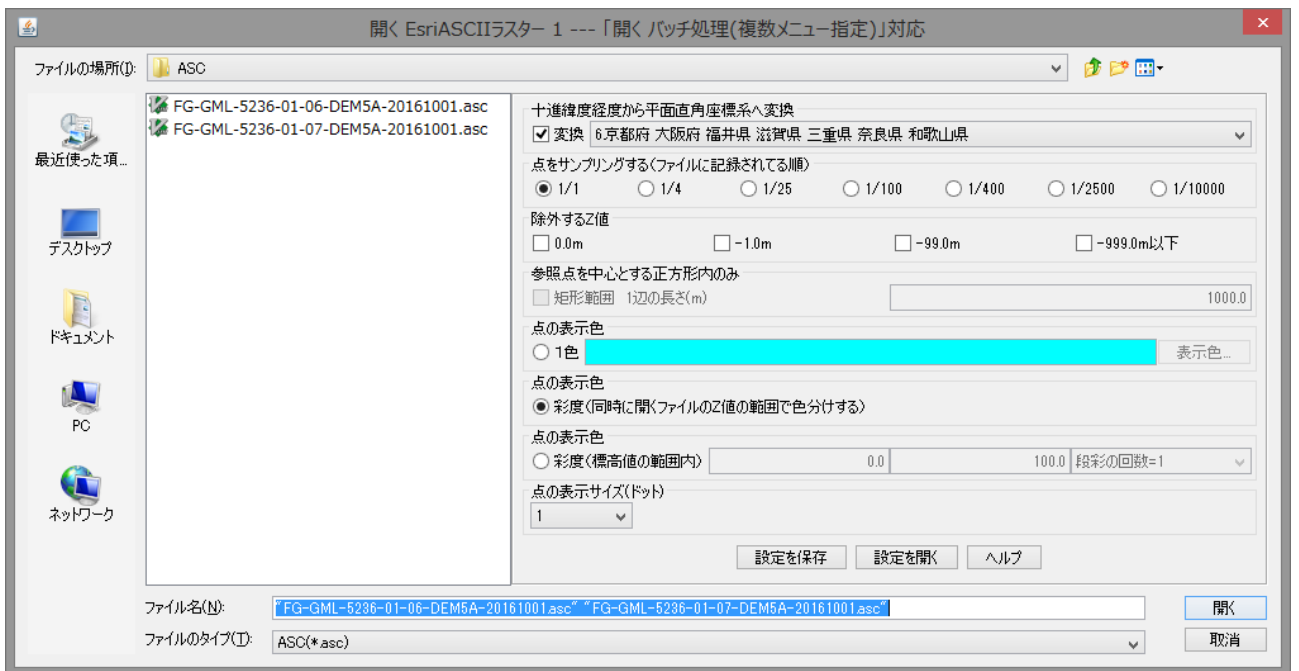
Esri ASCII ラスター形式のファイルはテキストファイルです。上図はヘッダー部分の例です。



上図は、値で段彩表示した例です。

Esri ASCII ラスターでの XY 座標は、平面直角座標系を想定しています。

## 2. パネル



### 平面直角座標系番号

座標が緯度経度で記録されている場合、平面直角座標系に変換して表示します。

### 点をサンプリングする（ファイルに記録されている順）

ファイルに記録されているポイントをサンプリングして、数を減らし表示します。

### 除外するZ値

各ポイントのZ値が、除外に指定した値の場合、表示しません。

### 参照点を中心とする正方形内のみ

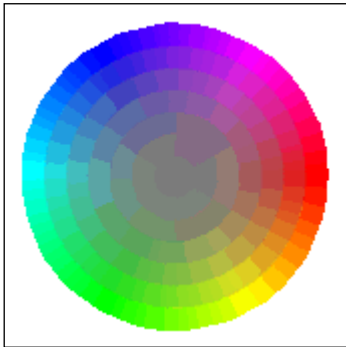
参照点を中心とする正方形内のある点のみを表示します。

### 1色

ポイントを全て同じ色で表示します。表示色は右側の「表示色」ボタンで設定できます。

### 彩度（同時に開くポイントのZ値の範囲で色分けする）

同時に開いたファイルの値の範囲で、青から赤の色相で色分けして表示します。



上図はウィキペディア「<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%BD%A9%E5%BA%A6>」の彩度の図です。

青から緑、赤へ、反時計回りに色分けします。

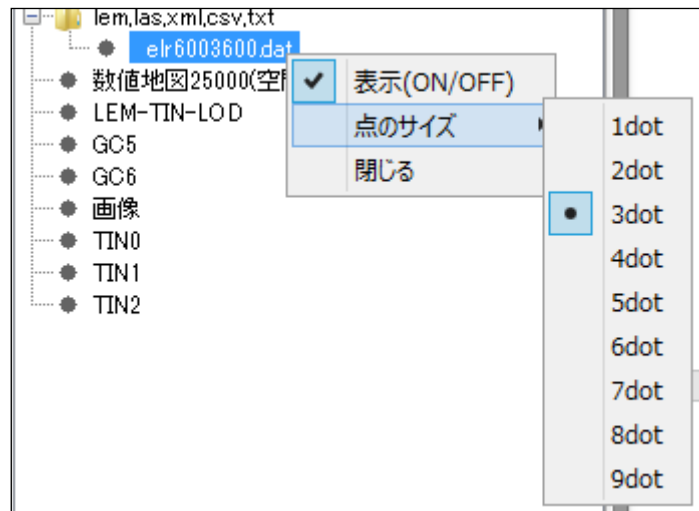
### 彩度（標高値の範囲内）

指定された標高値の範囲内について、青から緑、赤まで色分けします。範囲外の標高値のポイントはグレーで表示します。

### 点の表示サイズ(ドット)

ポイントの表示サイズを指定します。

開いた後で、変更できます。



### 3. 関連するメニュー

基盤地図情報の数値標高モデルを、十進緯度経度の EsriASCII ラスターに変換します。

数値標高モデルを EsriASCII ラスターへ変換

<http://www.geocoach.co.jp/help/FGDDem2BlEsriAscii0Dialog.pdf>

Litchi の飛行計画の CSV と、EsriASCII ラスターから断面の dxf を作成

Litchi の CSV と ASC から縦断

<http://www.geocoach.co.jp/help/TXTEsriAsciiRasterToSection0Dialog.pdf>

Esri ASCII ラスター形式のファイルをシェープファイルに変換します。

EsriASCII ラスターをシェープに変換

<http://www.geocoach.co.jp/help/TXTEsriAsciiRasterToShp0Dialog.pdf>

Esri ASCII ラスター形式のファイルを LEM(.lem と.csv の組)に変換します。

EsriASCII ラスター形式を LEM へ変換

<http://www.geocoach.co.jp/help/LEMConvertFromEsriAsciiDialog.pdf>

### 4. 更新記録

2019/07/04

✓このメニューを作成

2020/04/01

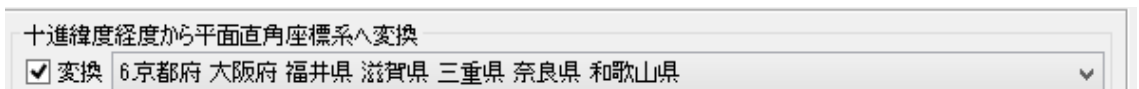
✓ダイアログで選択された.lem が、次回起動時のデフォルトの選択になります。

✓「開く バッチ処理(複数メニュー指定)」に対応

<http://www.geocoach.co.jp/help/BatchProcess0Dialog.pdf>

2021/03/01

✓十進緯度経度から平面直角座標系へ変換して表示できるようにしました。



2021/04/10

✓関連するメニューへのリンクを追加

2021/04/17

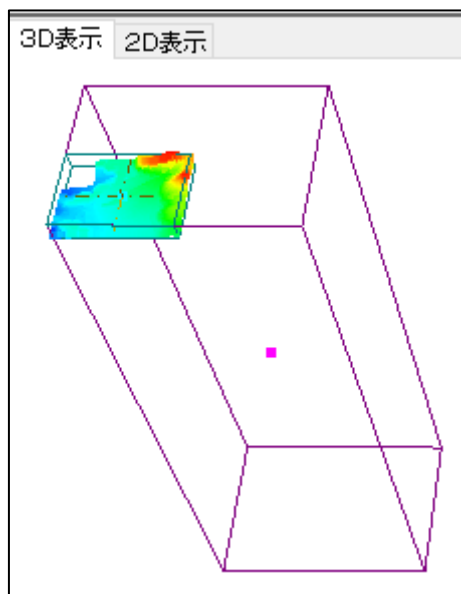
✓関連するメニューへのリンクを追加

2022/06/29

✓説明を更新

2023/06/09

✓NODATA (= -9999.0) を含んだ範囲の表示を追加



直方体の表示です。直方体の底の Z 値は NODATA の値 -9999.0 です。